



代表質問 日本共産党高島市議団 森脇 徹 議員

いちご補助金  
未収課題について

**問** 補助金等適法化法違反も視野に入れた刑事告訴の方向なのか

**答** ご意見のことも十分参考にし、あらゆる可能性を考慮しながら刑事告訴に向けて材料を集めてまいりたいと考えております



**問** 今市長はいちご補助金未収課題で新たにプロジェクトチームを立ち上げ事実解明に踏み出された。

**答** 新チームはどのような基本方針をもつか。

**答** 市長直轄の補助機関として設置し、補助金未返還事案に係る刑事告訴に向けた資料収集について指示をいたしました。

**問** 新チームの編成におき、刑事告訴を前提にするなら、弁護士に入っていたりする必要はあるのではないか。

**答** 市長

ご指摘のように刑事告訴に向けては専門的な知識が必要であり、既にプロジェクトチームにおき弁護士を交えた協議も実施していますが、今後、複数の弁護士含めた専門チームにする体制を検討していきたいと考えております。

**問** 補助金の回収をどう指示するのか。

**答** 市長

まずは顧問弁護士を通じて、相手方の財産調整を行うことが必要であると考え、判決が出た2月20日に既に顧問弁護士に指示しています。今後のスケジュール等については、早急に検討してまいります。

**問** 債権回収は委任契約をされているが、内容に成功報酬の事項があった。債権回収は最後まで徹底してやっていたらどうか。

債権回収は委任契約をされているが、内容に成功報酬の事項があった。債権回収は最後まで徹底してやっていたらどうか。債権回収は最後まで徹底してやっていたらどうか。債権回収は最後まで徹底してやっていたらどうか。

**答** 市長

契約内容も顧問弁護士と協議しながら、差し押さえ等の法的措置も含めて話し合いながら進めていきたいと考えております。

**問** 前市長の概算払いの支出命令について、どのような認識か。

**答** 市長

現在のところは適正であることを説明できるだけの根拠や材料に乏しく、このような概算払いをすることは考えにくいと認識しております。

今後の対応としては、概算払いを行った理由や背景等について慎重に調査し、検証していきたいと考えております。

**問** 市民が前市長を訴えた「3億7375万円の支払いに瑕疵あり。前市長に賠償請求する」旨の行政訴訟をどう受け止めているか。

**答** 市長  
概算払いの法の適否は訴訟中ですので裁判に委ねざるを得ませんが、原告の方々ははじめとする多くの市民の怒りの声を深刻に受け止めています。

**問** 補助金適化法違反も視野に入れた刑事告訴の方向なのか。

**答** 市長  
現在どのような方向にするかは、決まっておりますが、ご意見いただいたようなことも十分参考にして、あらゆる可能性を考慮しながら刑事告訴に向けて材料を集めてまいりたいと考えております。

**問** 共産党議員団と有志の議員で補助金適化法に基づく告発が可能か、書類を添付し捜査当局と相談している。こうした資料を提供することができるので、提供する場をもつてもらうことは可能か。

**答** 市長  
今回の情報収集につきましては、市内部での聞き取りも重要ですが、市だけで解決できる問題でなく、市民の方々と一緒に解決していくということが大事であると思っております。お持ちの資料も含めまして証拠となるような書類でしたら、情報提供をお願いできたら大変ありがたいと思っております。



**現消防救命本署分遣所を堅持した「高島市消防救命力の適正基本計画（仮称）」を提唱したい**

**問** 第2期公共施設再編計画にマキノ救急分遣所の集約化の検討を行う方針が含まれているが、市長は市消防救急政策をどう定め、基本方針にしているのか。

**答** 市長  
市民の生命・財産を守るため、専門的な知識の修得や高度な訓練を重ね、質の高い消防・救急・救助活動をめざし、災害時に備えるとともに、施設・設備の適切な維持管理を行い法に定められた責任を果たしていきたいと考えています。マキノ救急分遣所は本再編計画に位置付けられていますが、現在は統廃合できる状況では無く、当面は実施するべきではないと考えております。

**問** 市の消防救急機能をどこまで高めるのか。

**答** 市長  
消防機能を維持継続する施設・設備の計画的更新、人材育成や技術向上、救急救命処置ができる人の養成、消防団員の育成確保等により、その機能の維持・向上を図ってまいりたいと考えています。

**問** 市と消防本部の信頼を揺るがす出来事があったが、市民の信頼を回復するための考えは。

**答** 市長  
組織として市民に答えていくためにも、より働きやすい職場作りや、課題があれば、前向きに改善するよう努めていきたいと考えています。

その他の質問

- ・饗庭野演習場における榴弾砲実弾の弾着不明事案にどう対応するか
- ・呼び込み型企業誘致のとん挫から、教訓をどう学ぶのか